ら21日にか

8月20日か 術コースでは

農業生産技

を実施しまし けて校外研修

た。1日目は、

徳島県立農林水産

8月下旬に県外の先進地等を視察 校外研修

市内を訪れ、

実施しました。 〜畑を飛び出し滋賀・京都へ し、見聞を広めるコース別校外研修を !

した。

こともでき、充実した2日間となりま

成長の2日間~

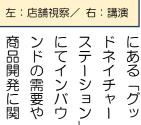
学びました。 普段の授業で 取組について 式会社を訪問 現場や研究の)、苗の生産

実際の作業や は得られない

> びだけではなく、文化や歴史に触れる 辺の流通調査を行いました。農業の学 清水寺の見学や京都駅周 ました。2日目は、 深める良い機会となり ができ、農業の専門性を 工夫について知ること 京都

〜コース別校外研修に 参加して~

業ビジネスコースの学生21名で1泊 2日の校外研修へ行きました。 京都市 8月6日から7日にかけ、 6次産



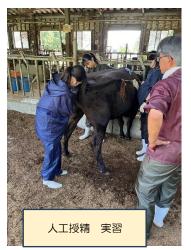
タキイ種苗株

翌日には市内 の視察を行い クトショップ を学び、セレ での市場調査 ました。また する先進事例

> 性について理解を深めることができ ました。 めるとともに、地域農業の新たな可能 の農業経営や就職に役立つ知見を広 きました。この2日間を通じて、将来 を通じて、6次産業化におけるマーケ ティングの実践を体験することがで

家畜人工受精講習会

で雄牛の精液が入っている容積 0.5 習と試験を行い、後半は実際に飼養 授精講習会に2年次生1名が参加し のストローを子宮頸管に通す非常に 位置を手の感覚だけで確認して、右手 に左手を入れて、目視できない子宮の ている繁殖和牛で人工授精を練習し 前半は座学による牛の繁殖技術の講 ました。講習会の期間は4週間あり、 ました。人工授精の方法は、牛の腸内 2年に1回開催している家畜人工



思います。 することができました。今回、取得し 大変でしたが、最終日には見事に合格 難しい技術であるため、習得するのは た技術を将来に活かしていきたいと

そらそうじゃ県外販売



らまめなどを販売したところ、多く シシトウ、ピーマン、スダチ、赤そ 模擬会社「そらそうじゃ」が阪急オ 会もあり、貴重な体験となりました。 ってくださるお客様とお話しする機 の方に購入いただきました。農大や 行いました。学生が栽培したナス、 アシス石屋川店(神戸市)で販売を 「そらそうじゃ」の活動に興味を持 9月2日、農大の学生が運営する